

学校だより みんなの森合小

～自分でチャレンジ みんなとチャレンジ 最後まで～

NO. 14

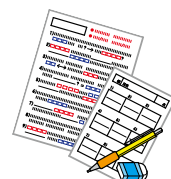
令和3年10月14日

発行者

森合小学校長 渡邊かほる

前期通知表 まだ、学びの途中です

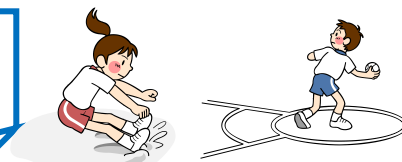
～結果ではなく 過程を大事に～



今週初めの11日に、前期通知表を配付しました。いかがでしたか？ ◎・○・△だけでなく、道徳の時間（3・4年生は外国語活動も）の学びの様子や、子ども自身による自己評価カードの記述を大切にするとともに、「よかった」「悪かった」など判定するのではなく、次への希望や意欲につながる会話（働きかけ）をしていただければ幸いです。学びは、まだ、ほんの途中です。生まれて6年から12年ほどしかたっていない子どもたちですから、まだまだ、これからです。結果ではなく、過程を大事にし、これからにつなげていきたいです。（裏面参照）

6年生代表選手 力を発揮しました

～福島市小学校体育大会陸上競技会 10月6日 信夫ヶ丘競技場～



森合小学校は、Bブロックで、他校の6年生と、力を競い合いました。結果は、以下の通りです。練習に取り組む姿や当日に力を発揮する姿も素晴らしかったのですが、大会の次の日に、練習でお世話になった先生方に、お礼の挨拶をするという姿が、もっと素敵でした。

- <1位>女子 走り幅跳び <2位>女子 走り高跳び
- <3位>女子 800m走 <4位>男子 走り高跳び
- <5位>女子 100m走 女子 80mハードル
- <7位>女子 4×100mリレー
- <8位>男子 ボール投げ

総合成績 Bブロック「6位」でした。



【活躍した選手】

＝ご紹介＝

学習ボランティアの皆様

学習ボランティアとして、子どもたちの学びや生活の支援・手助けをしていただいている3名の先生方をご紹介します。

佐藤真理子先生（民生児童委員・健全育成会副会長）
齋藤 嘉子先生（元森合小学校教諭）
長島ひろみ先生（元森合小学校教諭）

森合小学校の子どもたちを心から、大切に思ってください。ご厚意で来ていただいています。

運動会では、児童席で支援をしていただきます。

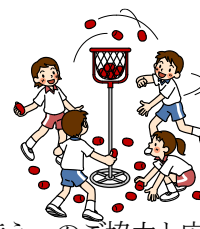
感染予防を第一に考えた

(10/16) 運動会

予定通りに、運動会を開催いたします。福島県・福島市の感染者数は0名が続いていますが、油断禁物です。感染予防を第一に考えた運動会となります。

- 2部制…1部 1～3年生
2部 4～6年生
- 参加者…保護者2名のみ
1部と2部入替え
- 種目…徒競走、団体競技
鼓笛（6年）

※ 1・2部のスムーズな入替えへのご協力と応援時の「密にならない」「声を出さない応援」等の感染予防を、お願いいたします。



※10月15日（金）福島市オンライン検証実験への参加につきまして、お世話になります。

学校で学んだことが、子供たちの「生きる力」となって、

明日に、そしてその先の人生につながってほしい。

これからの社会が、どんなに変化して予測困難になっても、

自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、

それぞれに思い描く夢を実現してほしい。

そして、明るい未来を、共に創っていききたい。

2020年度から始まる新しい「学習指導要領」には、

そうした願いが込められています。



「学習指導要領」とは、全国どの学校でも一定の教育水準が保てるよう、

文部科学省が定めている教育課程（カリキュラム）の基準です。

およそ10年に一度、改訂しています。

子供たちの教科書や学習教材は、これを基に作られています。

これまで大別に分けてきた、

子供たちに「生きる力」を育て、という目標は、

これからも変わらなはなりません。

一方で、社会の変化を認識し、新たな学びへと進化を目指します。

生きる力 学びの、その先へ

新しい「学習指導要領」の内容を、多くの方向と共有しながら、

子供たちの学びを社会全体で応援していきたいと考えています。

目指すのは「社会に開かれた教育課程」の実現

保護者の皆さまや地域の皆さまのお力添えをいただきながら、

よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を達成していきます。

保護者の皆さまへ

子供たちの「生きる力」を育てるには、

学校での学びを日常生活で活用したり、

ご家庭での経験を学校生活に生かしたりすることが、

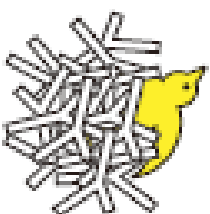
とても大切です。

お子さんが学校で学んだことについて、

ご家庭で、ぜひ話してみてください。

保護者の皆さまの働きかけが、

子供たちの「生きる力」を育て大きな原動力になります。



保護者の働きかけがある子供の学力は高いという傾向があります。
例えば……

DATA

- 学校や家庭のこと、地域や社会の出来事など家庭での会話が多い。
 - テレビ・ビデオ・DVDを見る時間などのルールが決められている。
 - テレビゲーム（携帯電話やスマートフォンを使ったゲーム等を含む）をする時間を限定している。
 - 子供に本や雑誌を読むように促している。
 - 子供に読書までやり抜くことの大切さを伝えられている。
 - 自分の考えをしっかり伝えられるようになることを重視している。
 - 地域や社会に関心するなどの役に立つ人間になることを重視している。
- （平成23年度全国学力・学習状況調査の結果を基にした傾向を示す調査結果です）